

21世紀のアジアに開かれた生活科実践を

静岡大学 馬居政幸

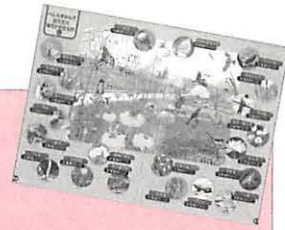
「皆さんの中に小学校の先生がいると聞きましたが、どなたですか。日本の生活科のようすについてうかがいたいのですが」

今年の9月4日、静岡県内の先生方や研究室の学生とともに訪問した韓国の大田市にある文化国民学校（小学校）の林完洙校長先生の言葉である。一行19名が案内された校長室で、自己紹介をかねた挨拶が終わるのを待ちかねたかのように、問いかけてくれたもの。その勢いに驚く私に、先生は次のように丁寧な日本語で話された。「私は毎月日本の教育雑誌を購読していますが、馬居先生の生活科論を読み、非常に興味を持ちました。韓国でも今年から新しい生活科が始まります。そのため、日本からこられる方たちの中に、小学校の先生が含まれているのを知り、是非、日本の生活科の実際のようすをうかがって参考にしたいと思い、お待ちしております。

私は再び驚いた。生活科は構造は異なるが本来韓国が先輩。既に1980年代に低学年統合教科として「正しい生活（道徳＋国語＋社会）」「賢い生活（自然＋数学）」「楽しい生活（音楽＋美術＋体育）」が実践され、本年より「賢い生活」が自然と社会の統合に再構成された。さらに、私は授業を参観し三たび驚いた。教室の風景が一変していたからである。私が初めて韓国の授業を参観したのは1990年、60人の子どもたちに教師が黒板とチョークで教授する典型的な一斉授業であった。ところが、文化国民学校は40人学級。子どもたちが互いに質問し発表しあう授業、日本の教室よりも活動的でさえあった。加えてテレビとビデオが各教室に備わり、コンピューター室も完備していた。

だが、参観後の懇談で私は四たび驚くとともに林先生の意図を理解できた。今、韓国経済は急速に日本にキャッチアップしようとしている。その反面、急激な都市化と少子化の進行に親の高学歴指向が重なり、知識偏重教育と子どもの生活経験不足が問題視されている。学級定員の減少、授業改善、施設の充実の速度と同様に、子どもをとりまく問題もまた急速に日本にキャッチアップしようとしている。日本の現状分析に基づく私の生活科論を、韓国自体の問題として林先生は把握されたわけである。

この問題は、韓国のみでなく、同様に工業化が進行中のアジア諸国共通の課題になるはず。生活科は、アジアとりわけ儒教文化圏に、欧米的産業構造と教育システムを導入した結果生じる繁栄と矛盾を克服するうえで、選択の余地のない教育実践と考える。その意味で、日本の生活科は日本の子どものためだけではない。日本の先生方の生活科創造の営みこそ、21世紀のアジアを開く実践といっても過言ではない。“生活科データベース”の国境を超えるネットワーク化の推進を期待したい。



新編 新しい生活

べんりずかん (1年・2年)

定価 各学年400円 (本体388円)

■活動がもっと楽しくなる「新編新しい生活」の兄弟編

- 写真、細密画で構成した「図鑑」機能を充実しました。
- 図解構成による「活動や道具の使い方」マニュアルを充実しました。
- 表現技能や情報活用のヒントを充実しました。
- 恐竜キャラクターが活動をワンポイントアドバイスします。

■野外活動に気軽に持ち運びができ、その場で役立つ図鑑

- 「危険に注意」マークで安全な活動を支援しています。
- 小型で堅牢な造本なので、常時携帯して使えるものになっています。

新編・新しい生活 観点別評価資料フロッピー

3.5インチフロッピーディスク
一太郎Ver.3対応

定価3,000円 (本体2,913円)

- 教科書の活動にそって、活動の目標分析と観点別評価規準を単元ごとに提示。さらに、評価の具体事例を「励まし」の言葉で紹介。
- ワープロ操作なので、日常の授業にそって、独自の内容に編集できる。評価カード付き。

新編・新しい生活 環境別地域活動事例ソフト

MS-DOS, WINDOWSの2機種対応

定価 各学年 5,000円 (本体4,854円)

- 独自のカリキュラム開発、資料のデータベース化を支援するソフト。プリント機能あり。
- 環境(都市、農村、海など)、地域(全国9地区)、単元テーマで、見たい活動を検索。評価も充実。

本社	〒114 東京都北区豊船2-17-1
北海道支社	〒064 札幌市中央区南6条西14-1-5 札幌東宝ビル Tel.011-562-5721
東北支社	〒980 仙台市青葉区中央1-2-3 第一ビル Tel.022-225-8458
東京支社	〒114 東京都北区豊船2-17-1 Tel.03-5390-7467
関東支社	〒114 東京都北区豊船2-17-1 Tel.03-5390-7467
中部支社	〒460 名古屋市中区錦1-3-4 三栄ビル Tel.052-211-2323
関西支社	〒532 大阪市淀川区西宮原1-4-10 大阪東宝ビル Tel.06-397-1350
中国支社	〒730 広島市中区立町1-20 長銀ビル Tel.082-247-4251
九州支社	〒810 福岡市中央区薬院1-17-28 トッパンビル Tel.092-771-1536
函館出張所	〒041 函館市亀田本町13-10 Tel.0138-43-1764
道東出張所	〒085 釧路市鏡町1-2 センビル Tel.0154-25-1318
青森出張所	〒030 青森市長島1-3-17 阿保歯科ビル Tel.0177-73-3151
北陸出張所	〒920 金沢市尾山町1-8 朝日生命金沢ビル Tel.0762-22-7581
静岡出張所	〒420 静岡市清水町5 吉屋ビル Tel.054-272-0314
四国出張所	〒760 高松市番町1-6-1 住友生命高松ビル Tel.0878-22-5011
鹿児島出張所	〒890 鹿児島市上荒田町44-23 第二丸善ビル Tel.0992-54-0355
沖縄出張所	〒901-01 那覇市小禄1-3-1 徳元ビル Tel.098-857-7466

定価 200円
(本体 194円)

季刊
生活科

データベース通信

編集/データベース事務局 東京書籍編集局生活科内

TEL. 03-5390-7394 FAX. 03-5390-6015

1995年発行 No.4

秋号



21世紀のアジアに開かれた生活科実践を

／馬居政幸—1

データベース入力情報／データベース事務局

—2

活動・体験のヒント 生活科データベース

／大木俊宏—6

データベース9月追加入力一覧—8

平成7年度生活科研究発表会リスト—10

生活科データベースのご利用方法—14